

令和5年度

環境情報協議会

施工内容および環境配慮

○事業名
農業競争力強化農地整備事業
草地畜産基盤整備事業
(畜産担い手総合整備型)再編整備事業

○地区名 新びえい地区

○事業名
農業競争力強化農地整備事業
草地畜産基盤整備事業
(畜産担い手総合整備型)再編整備事業

○地区名 新びえい地区

○事業概要 草地の整備 250ha

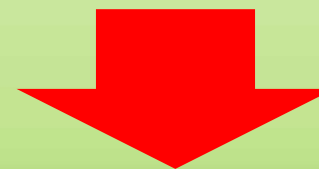
○整備内容
草地の起伏を修正し、牧草の播種までを行う。

○草地整備

- ・草地整備改良



起伏のある草地を整備



起伏の減少により、農業機械が走行しやすく、滞水による裸地の少ない効率の良い高位生産性の草地へ

○草地整備 施工方法

工程



耕起



砕土（1回目）



土壤改良資材散布



砕土（2回目）



施工完了



鎮圧（2回目）



施肥・播種



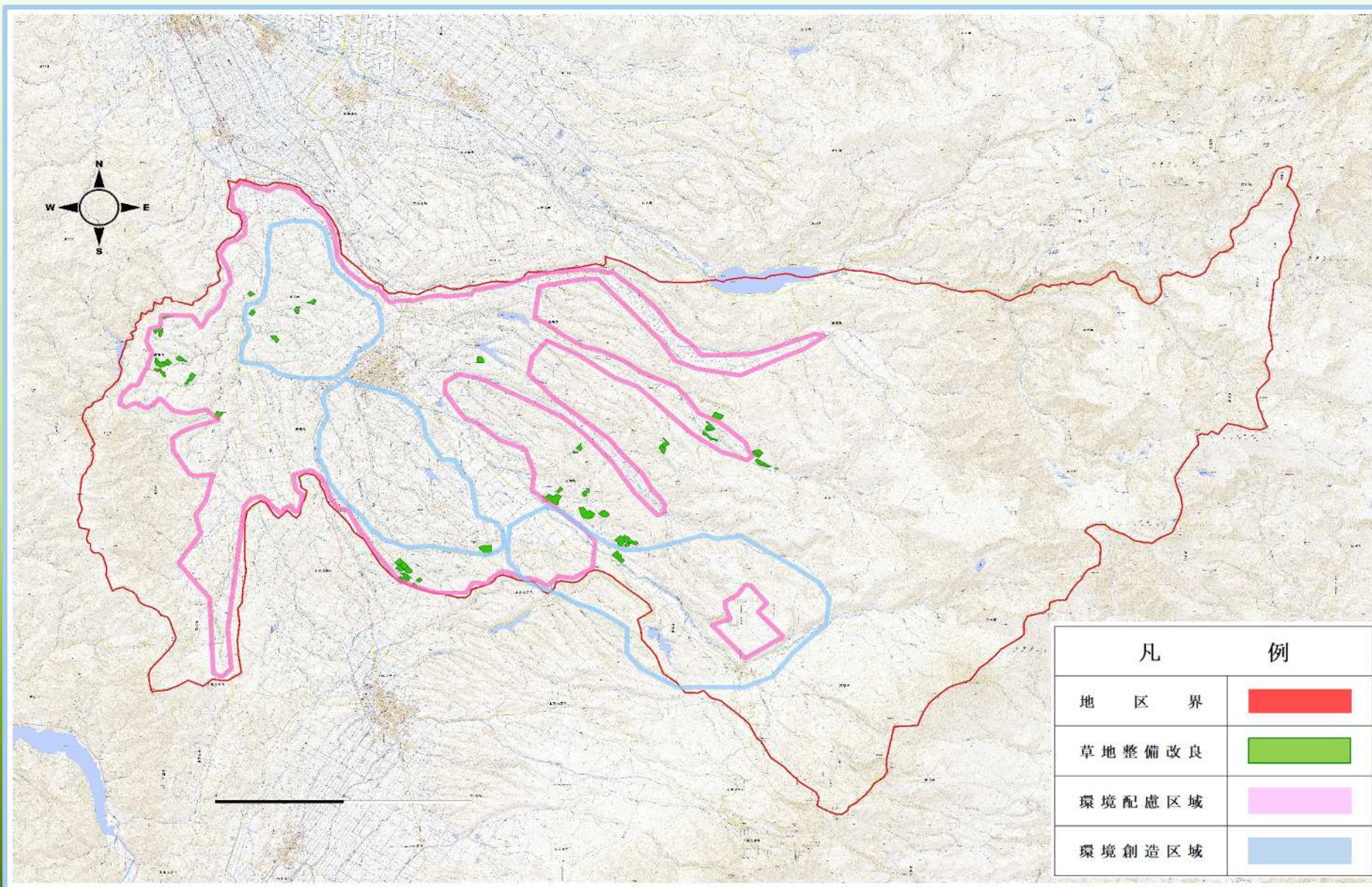
鎮圧（1回目）

○田園環境マスタープランの整備方針

新びえい地区の位置づけ：環境配慮地域
環境創造区域

- 工事により想定される環境への影響
 - ・周辺に生息している野生動物への影響
 - ・土砂流入や汚濁等が発生したことによる影響
 - ・機械からの騒音、排気ガスによる環境への影響
- 工事により想定される景観への影響
 - ・環境へ悪影響を及ぼすことによる景観の悪化
 - ・工事を実施しない場合、地域の営農条件の悪化となり耕作放棄地ができる可能性

○環境配慮対策 マスタープラン整備構想図との関係



○環境配慮対策

環境への対策

- ・ 既存草地の部分改良の為、耕地を改変しない。
景観・動植物への影響は少ないと考えられる
- ・ 汚濁水対策、騒音・排ガス対策の重機により環境に配慮した工法を採用する。
- ・ 丘陵地の多い地域の為、傾斜地の施工には適切な施工方法を選定し実施する。

景観への配慮

- ・ 事業を行うことにより、耕作放棄地の発生を防ぎ、美瑛町の景観計画に基づいた田園空間を維持する。

○環境配慮対策 作業機械例

低騒音 排出ガス対応機種の利用による配慮



傾斜地に対応した機種、作業機の選定

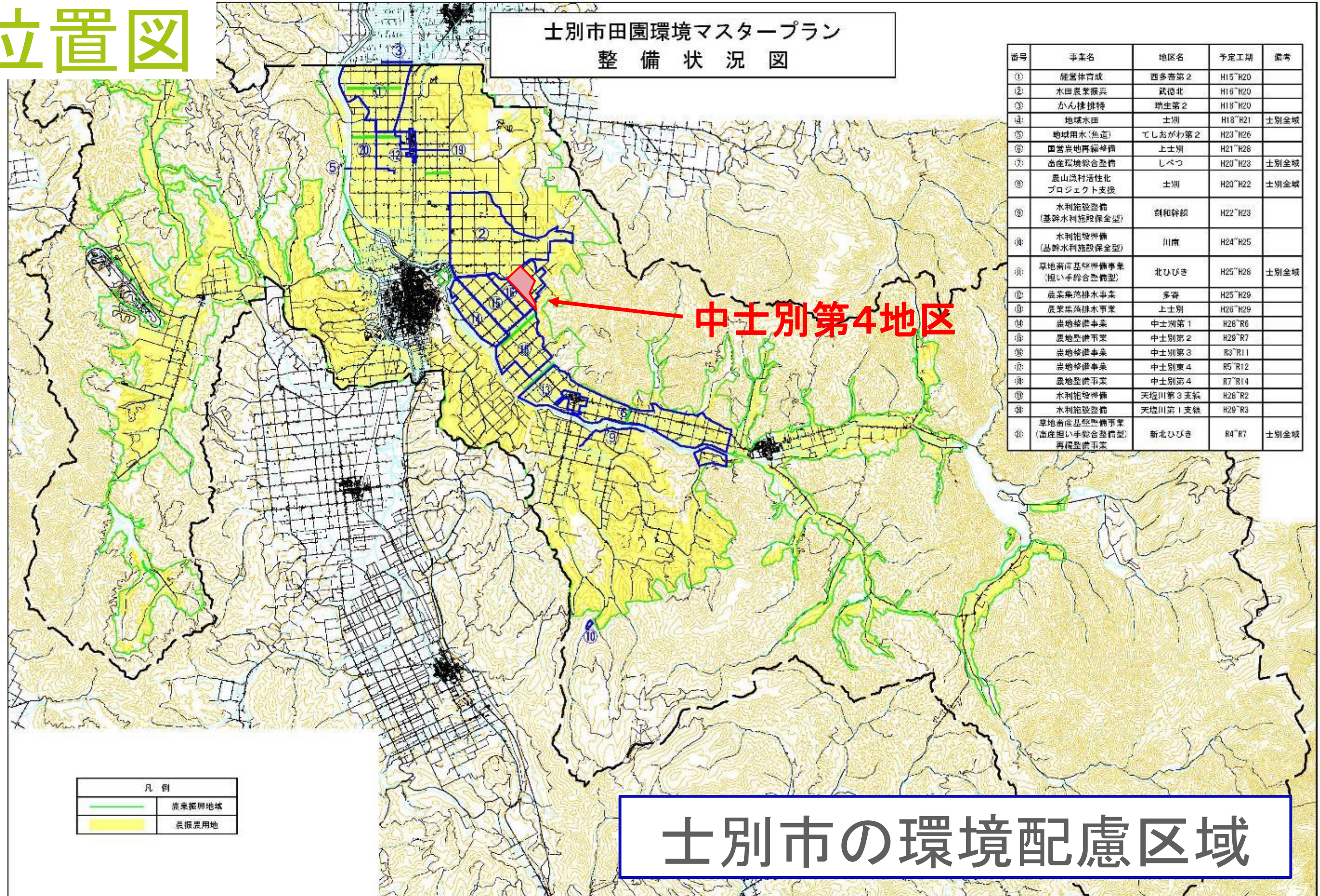


事業名 : 農地整備事業
(中山間地域型)

地区名 : 中士別第4地区

地区位置図

士別市田園環境マスタープラン
整備状況図



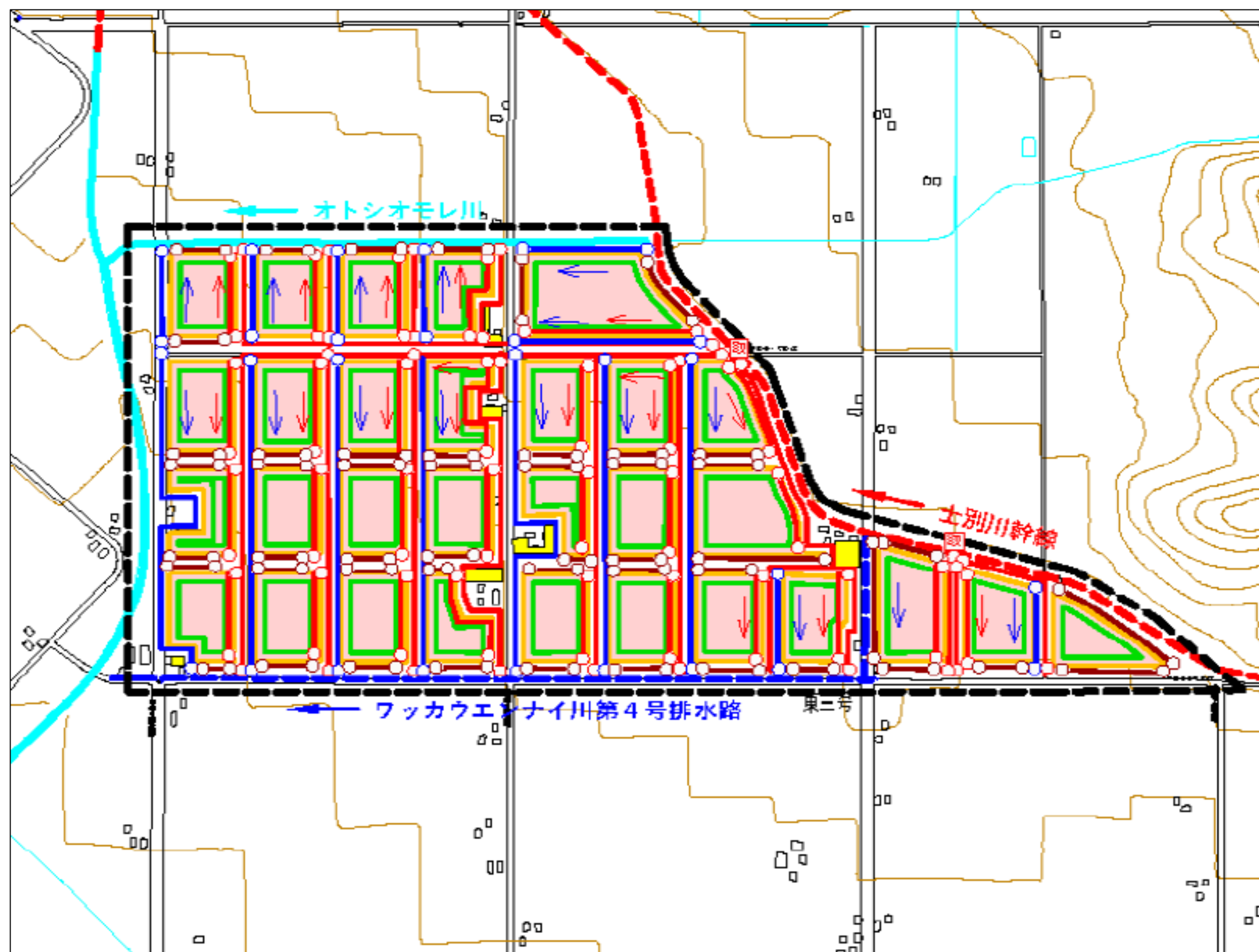
番号	事業名	地区名	予定工期	備考
①	経営体育成	西多喜第2	H15~H20	
②	水田農業振興	武徳北	H16~H20	
③	かん排特	瑞生第2	H18~H20	
④	地域水田	士別	H18~H21	士別全域
⑤	地域用水(魚道)	てしおがわ第2	H23~H26	
⑥	田舎農地再編整備	上士別	H21~H26	
⑦	畜産環境総合整備	しべつ	H20~H23	士別全域
⑧	農山漁村活性化プロジェクト支援	士別	H20~H22	士別全域
⑨	水利施設整備(基幹水利施設保全型)	訓和幹線	H22~H23	
⑩	水利施設整備(基幹水利施設保全型)	川南	H24~H25	
⑪	草地畜産基盤整備事業(担い手総合整備型)	北ひびき	H25~H28	士別全域
⑫	農業集落排水事業	多喜	H25~H29	
⑬	農業集落排水事業	上士別	H26~H29	
⑭	農地整備事業	中士別第1	H26~R6	
⑮	農地整備事業	中士別第2	H29~R7	
⑯	農地整備事業	中士別第3	R3~R11	
⑰	農地整備事業	中士別東4	R5~R12	
⑱	農地整備事業	中士別第4	R7~R14	
⑲	水利施設整備	天塩川第3支線	H26~R2	
⑳	水利施設整備	天塩川第1支線	H29~R3	
㉑	草地畜産基盤整備事業(畜産担い手総合整備型)再編整備事業	新北ひびき	R4~R7	士別全域

士別市の環境配慮区域

地区概要図・事業概要

受益面積	62.7ha
総事業費	1,800百万円

工事内容	
整地工	62.7ha
暗渠排水	62.4ha
用水路	12,000m
排水路	6,000m
耕作道	19,000m



地区遠景



生き物調査状況



生き物調査



ムスカリ



ハルザキヤマガラシ



ヒメオドリコソウ

生き物調査



ゲンゴロウの仲間



カゲロウの仲間

生き物調査



マツモムシ



ニジマス